



水と流域・地球市民対話プロジェクトは、
持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

いのちをつなぐ水と流域 地球市民対話プロジェクト

地域対話フォーラム 2024 in Osaka

万博：「世界最大の国際的公式催事」 「公衆の教育を主たる目的とする催し」

日本の万博：

1970年 日本万国博覧会（70年万博） 「人類の進歩と調和」

1994決議

2005年 2005日本国際博覧会（愛・地球博） 「自然の叡智」

国連などとの連携による地球規模の課題解決

2025年 2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博） 「いのち輝く未来社会のデザイン」

2005年 2005日本国際博覧会（愛・地球博） 「自然の叡智」

- 愛・地球博とサステナビリティ
テーマ「自然の叡智」、「愛・地球会議」など
持続可能な開発のための教育（ESD）のキックオフ（2005～2014年）

多様な市民社会の参加（市民参加事業）



東海中部地域に残ったレガシーとしての
「サステナビリティ活動とネットワーク」

2025年 2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博） 「いのち輝く未来社会のデザイン」
(SDGs)



SDGs (持続可能な開発目標)

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

1 貧困をなくそう 	2 飢餓をゼロに 	3 すべての人に健康と福祉を 	4 質の高い教育をみんなに 	5 ジェンダー平等を実現しよう 	6 安全な水とトイレを世界中に 
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに 	8 働きがいも経済成長も 	9 産業と技術革新の基盤をつくろう 	10 人や国の不平等をなくそう 	11 住み続けられるまちづくりを 	12 つくる責任 つかう責任 
13 気候変動に具体的な対策を 	14 海の豊かさを守ろう 	15 陸の豊かさも守ろう 	16 平和と公正をすべての人に 	17 パートナーシップで目標を達成しよう 	

2 F. 包括的な課題解決

① 総合性 (地域)

② 関連性 (課題間)

③ 協働性 (補完・対話)



1 F. 個別的な課題解決



A自治体

B大学

C社

D業界

D団体

E国

SDGsの相互関連

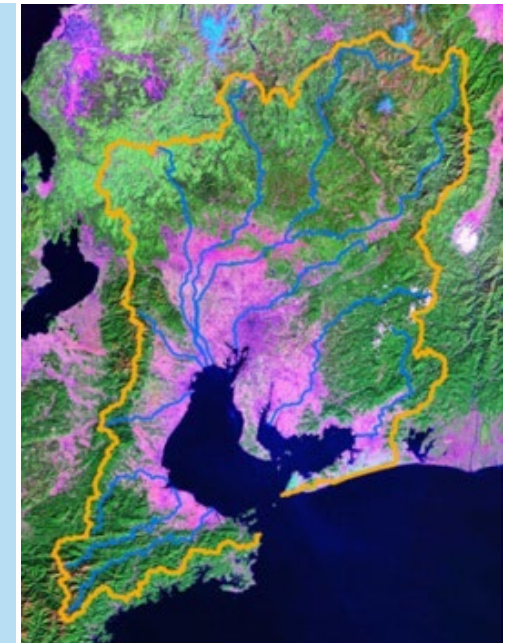


水と流域・地球市民対話プロジェクトは、持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。



■ 東海・中部地域の取組み

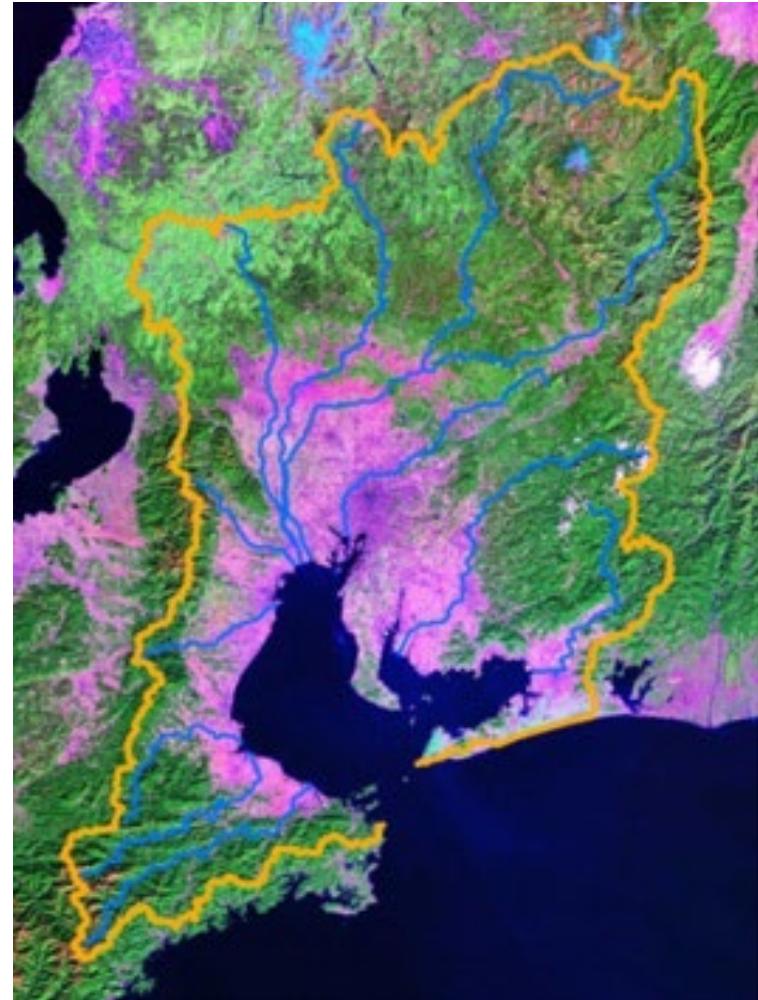
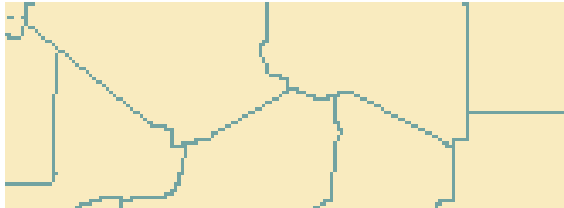
愛・地球博を契機に「産・官・学・民」のESDネットワーク構築
国連（国連大学）「ESD地域拠点計画」（2005年～現在、世界190拠点）
中部ESD拠点（RCE Chubu）2007年～現在（80団体加盟）



行政的地域と自然的地域（生命地域：Bioregion）



水と流域・地球市民対話プロジェクトは、持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

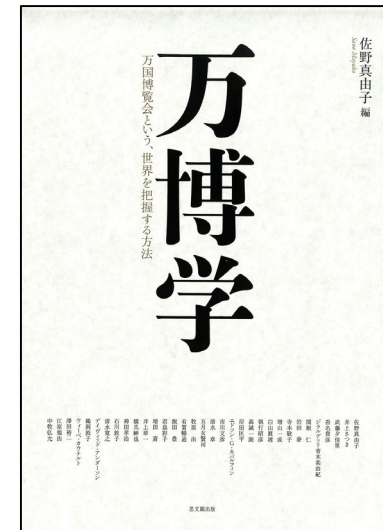


「水と流域」で世界に何を発信し、どのような熟議を生み出すか



水と流域・地球市民対話プロジェクトは、持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

「参加可国マインド」から「開催国マインド」へ
(佐野真由子教授)



「参加可国マインド」 = 自国・自文化のPR

「開催国マインド」 = 地球規模課題解決のための「熟議」の促進



水と流域・地球市民対話プロジェクトは、
持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

いのちをつなぐ水と流域 地球市民対話プロジェクト

地域対話フォーラム 2024 in Osaka